

中学校美術第1学年「学校の授業における学習活動の重点化」年間指導計画参考資料

資料のご活用にあたって

- ・本資料の配当時間数は、開隆堂出版株式会社ホームページにて公開しています「年間指導計画(案)」で示している配当時間のうちの最も長い時間数を設定しております。指導計画の作成に当たっては、各学校での実態に合わせて時間数をご検討ください。
- ・当該学年で取り扱う内容について、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせたりするなどの配慮が必要となります。
- ・上級学年に指導内容を送った場合には教員間でしっかりと引継ぎをするなどの配慮が必要となります。

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
美術って、何だろう？ 美術を通して学ぶ大切なこと	2～4	1	東日本大震災に関連した作品や活動を鑑賞しながら、中学校の美術の学習と社会との関連性や、美術の学習活動の目的や意味を考え、美術の学習に意欲的に取り組めるようにする。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	—	—	0.5
ものを見つめる 形や色彩を観察しよう	8・9	5	身のまわりにあるものや自然物をよく観察し、スケッチなどで表すことにより美しさや造形的な面白さなどを感じ取る。	○身のまわりにあるものや自然物などを観察する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・身のまわりにあるものや自然物の形や特徴を観察しておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	4
心ひかれる風景 形や色彩、光から見つけた場所	10～15	5	身近な風景の中によさや美しさを感じ取り、主体的に表現する。	○身近な風景を見つめ、感じたことや考えたことを書きとめる。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5) ・感染症対策に配慮しながら、身近な風景を見つめ、よさや美しさを発見することは学校の授業以外の場においても実施可能(0.5)	—	—	4
比べてみよう	16・17	1	二つの作品を比較して鑑賞し、それぞれの作品のもつ造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、見方を広げ、美術文化の特性やよさなどに気づく。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	—	—	0.5
人の形のおもしろさ 動きを見つめて	18～21	6	人体の動きや姿勢、人体のもつ造形的な美しさや力強さに関心をもち、主体的に表現する。	○人体の動きや姿勢を観察し、人体のもつ造形的な美しさなどについて感じたことや考えたことから主題を生み出す。 ○主題をもとに人体の動きを意識して、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・人の形や動きなどを観察したり、大まかな構想をアイデアスケッチに描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	4.5
彫刻動物園 生き生きとした立体に表す	22・23	6	動物のもつ造形的な美しさや力強さ、面白さやかわいらしさに関心をもち、動きや特徴を捉えながら材料を生かして主体的に表現する。	○動物の姿や動きを観察し、動物のもつ造形的な美しさなどについて感じたことや考えたことから主題を生み出す。 ○主題をもとに動物の特徴を意識して、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる作品を調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチを描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	4.5

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
不思議昆虫図鑑 材料の特性を生かして	24・25	6	昆虫などの生物がもつ造形的な美しさや力強さ、面白さに関心を持ち、材料を効果的に生かして主体的に表現する。	○昆虫などの生物がもつ造形的な美しさなどについて感じたことや考えたことから主題を生み出す。 ○主題をもとに、材料を効果的に生かすことを意識して、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる昆虫などの生物を調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチを描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	4.5
原寸ギャラリー 伊藤若冲「樹花鳥獸図屏風」	26・27	2	造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを原寸大の図版から主体的に感じ取り、美術文化に関心をもつ。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	1.5
表現の広がり さまざまな技法から表現へ	28・29	4	さまざまな描画の技法を試したり、偶然にできた形や色彩の面白さを生かしたりするなどして、工夫しながら発想や構想を広げて主体的に表現する。	○さまざまな描画の技法で表された作品を鑑賞し、感じたことや考えたことについて書きとめる。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
写し取る形 版表現の楽しさ	30・31	4	さまざまな版表現を理解し、版に表すことのよさや楽しさを味わい、工夫しながら発想や構想を広げて表現する。	○版画作品を鑑賞し、感じたことや考えたことについて書きとめる。 ○版の特性や効果などから主題を生み出し、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる作品の版の特性や効果などについて調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチを描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	2.5
生活を豊かに 形や色彩を楽しむデザイン	32～37	6	身近なものの形や色彩について関心を持ち、生活を豊かにするデザインについて目的や機能を考えて主体的に表現する。	○身近なものを観察し、デザインの視点で見つめ直し、感じたことや考えたことから主題を生み出す。 ○生活を豊かにする身近なデザインの構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して目的や機能などについて考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる身近なデザインについて調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチを描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	○共同制作について、学校全体や学年、クラスで意見を出し合い、主題を生み出す。 ○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い、共同制作のすばらしさを味わう。	1	4.5
材料を生かして 使う・飾る・遊ぶ	38～43	5	土や木などを味わいながら日常生活に活用できる工芸作品を制作・鑑賞することにより、自然材料のよさや美しさについて理解する。	○日常生活に活用できる工芸作品について感じたことや考えたことから主題を生み出す。 ○主題をもとに、用途や機能、使用する者の気持ち、材料などを考えながら構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して目的や機能などについて考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・事前に参考となる生活の中にある工芸について調べたり、大まかな構想をアイデアスケッチを描いたりすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(1)	—	—	3.5

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
動きのおもしろさを使って感謝の気持ちを伝える	44・45	3	アニメーションの原理を理解し、効果的に活用して伝えたい内容についてわかりやすさやおもしろさを考えて表現する。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して感じ取ったことや考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	○共同制作について、学校全体や学年、クラスで意見を出し合い、主題を生み出す。 ○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い、共同制作のすばらしさを味わう。	1	2.5
私の歩み作品集をデザインする	48・49	2	美術の学習の記録をもとに、作品集のわかりやすさや美しさを考えて制作し、成長や進歩を確認し、これからの学習活動につなげる。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞して目的や機能などについて考えたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)	—	—	1.5